

金正恩政権下に 脱北した青年が語る 北朝鮮・中国・韓国

日時
場所

2024年 ※予約不要 資料代1000円 日本語通訳あり 大学院生以下無料

7月5日 **金** 18:30-21:00 (18:00開場)

ハートンホール日本生命御堂筋ビル12F ハマナス
〒542-0081 大阪市中央区南船場4-2-4 日本生命御堂筋ビル12F



キム・イルヒョク(29)

<プロフィール>

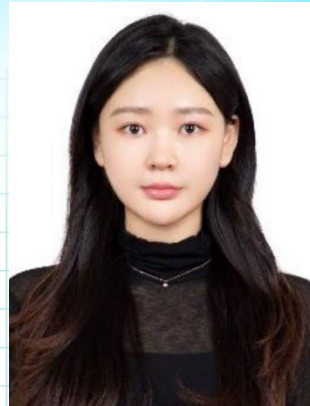
脱北:2011年8月
韓国入国:2011年9月
現在:韓国外国語大学政治外交学科卒業後、北朝鮮研究所国際活動チーム所属。2023年国連総会75回目と76回目の北朝鮮人権問題発表者。両親とともに脱北し韓国へ入国。これを黙認したと叔母(父親の妹)は政治犯収容所に送られた。



ソン・グァンミン(30)

<プロフィール>

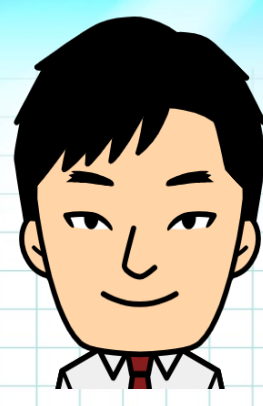
脱北:2012年
韓国入国:2012年12月
現在:高麗大学卒業、亜洲大学修士課程、KB&Cで勤務。北朝鮮で両親を失ったチャンマダン(闇市場)世代の孤児出身。両江道三水郡で人間以下の人生を幼い頃から体験。国軍捕虜の祖父の助けで韓国へ入国。



カン・チソン(23)

<プロフィール>

脱北:2015年8月
韓国入国:2017年9月
現在:国民大学の学生、中国上海師範大学の交換学生。北朝鮮で2015年、家族全員が一食で耐えなければならぬ飢餓を克服しようと脱北。16歳の幼い時に人身売買され、母親にならなければならなかった。中国の人身売買と強制送還など人権蹂躪を広く訴える。



パク・ムヨン(30)

<プロフィール>

脱北:2015年12月
韓国入国:2016年
現在:崇実大学卒業、亜洲大学修士課程。脱北後、北朝鮮に残された両親に対する弾圧(拘禁、財産没収など)等による耐え難い状況の中で、学業生活を送らねばならなかった。北朝鮮の反人道的な人権蹂躪を世の中に知らせるために活動している。

お問い合わせ

一般社団法人 Free2Move
E-Mail : freetomovenk@gmail.com

特定非営利活動法人 北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会 関西支部
TEL/FAX : 072-990-2887 E-Mail : kalmegi@gmail.com

韓国の団体『新しい人生-北朝鮮人権活動』から金正恩政権下で脱北した若い世代の脱北者を招き、北朝鮮での生活、脱北に至った経緯、中国での潜伏生活、韓国での定着までの苦労など、様々な経験を語っていただきます。大変貴重な証言集会です。ぜひお集りください。



韓国社団法人『新しい人生-北朝鮮人権活動』

代表 イ・ハナ

<プロフィール>

1964年生。北朝鮮の咸鏡北道病院で薬剤師として12年間勤務、ソウルの母の実家の助けて2002年に脱北、韓国に入学。韓国の三育大薬学部を卒業、薬剤師職を回復する。平壤生まれだが、母親が南朝鮮(韓国)出身ということで、アオジ炭鉱で追放生活。北朝鮮の粛清・恐怖政治と有名無実化した無償医療・保健体制の実状を証言。

<当日の進行予定>

- 18:00 開場
- 18:30 開会の挨拶
- 18:35 韓国社団法人『新しい人生-北朝鮮人権活動』イ・ハナ代表挨拶
- 18:50 脱北青年4名の座談会
※途中休憩
- 20:30 質疑応答
- 20:55 閉会の挨拶

<会場アクセス>

[地下鉄御堂筋線心齋橋駅3番出口より] 徒歩約2分

[難波より] 地下鉄御堂筋線で心齋橋駅まで約2分、またはタクシーで約5分、または徒歩約12分

